としょかんだより

2011. 5 NO74

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81
宍粟市立図書館
TEL 62-4620
FAX 62-9688

「私にとっての図書館」

森 瓊 充

自分のそばにはいつも何かの手引書的な本がある。何か興味を持ったことがあれば図書館に出向き借りて来るのである。ずっと以前なら書店で探していた本を、探すようになり5年くらいはなるだろうか、今では迷わず図書館へ出向く。きっかけは野菜作りに興味を持ち出した頃からのように思われる。この種の本をいつも傍に置いて家庭菜園を楽しんでいる。分からない事があれば本を開いて教えてもらう。まさに良きパートナーであり助かっている。

また図書館では本だけでなく新聞も各社のものを月毎に綴じて置いてくれている。これも助かることがある。

自分にとって図書館はちょっとしたオアシスでもある。

慌ただしい日々の生活の中にあって、少しの合間をぬって図書館へ足を運んでみる。そこは巷とは全く違った静けさ、雰囲気があり、誰にも邪魔されることなく自分の世界へと入り込める場所である。柔らかく空調の効いた館内でそれぞれが自分の世界に没頭しているように思える。ここには膨大な量の情報が集められている。利用者ひとりひとりの自分のニーズに応じたものを取り出している。

今思うことは、どれくらいの人達が図書館を利用されているのだろうか、ということ。この進んだ時代ではパソコンを開けば殆どの情報は得られるのであるが、本にはそれと違った味わいがあるように思えるのである。何処にでも手軽に持っていける、明りさえあれば電気が無くても、又集中すれば雑音のなかでも、又何度同じところを読んでも、いくら時間をかけようとも、それに閉じ忘れていようが電気代もかからないし、いろいろ考えてみるとこんなにエコなんだと今改めて思うことである。このように考えると本とはなんとも良いものではないか。特に言い添えたいことは本を読むことは、何よりも脳の血流を良くすることにも繋がるのではないだろうか。そのような効能を期待しつつ、もっと多くの方達に図書館の利用をお奨めしたい。

"るるぶ""まっぷる"の新刊が入りました!!

各地の見どころやお土産、グルメ情報が掲載された旅行ガイドです。
楽しい旅の計画にお役立てください。

古典を読む会

浅田先生の解説で古典の世界を楽しんでいます。お気軽にご参加ください。
(参加ご希望の方は参加申込書にご記入ください。電話でも受付けています。)

講師	浅田 耕三 先生
作品	『源氏物語(三)』(第198回) 『平家物語(三)』(第22回)
日時	5月13日(第2金曜日) 午前10時～11時30分
場所	図書館2階会議室

5月の えほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。
7日(だい1どようび)
21日(だい3どようび)

5月の おはなしのじかん

むかしばなしをかたります。
14日(だい2どようび)
28日(だい4どようび)

じかん:10時30分から
ばしょ:2かいおはなしのへや
たいしょう:4さいいじょうのこどもたち
※じかんにおくれないでくださいね。

読書会

新しいジャンルに出会うチャンスです!

日時	5月14日(第2土曜日) 午後1時30分から3時	
場所	図書館2階会議室	
課題図書	5月	『無宿人別帳』 松本 清張 著

4月に実施しました、ばく書(蔵書点検)による閉館に、ご協力いただき、ありがとうございました。

～開館日～

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	×2	×3	×4	×5	6	7
8	×9	10	11	12	13	14
15	×16	17	18	19	20	21
22	×23	24	25	26	27	28
29	×30	㉛				

×休館:月曜日・祝日・年末年始
(但し、月曜日と祝日が重なる時は、翌日の火曜日も休館)
○閉館:月末館内整理日

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	×6	7	8	9	10	11
12	×13	14	15	16	17	18
19	×20	21	22	23	24	25
26	×27	28	29	㉚		

開館時間:午前10時～午後5時30分

新着図書紹介

◆今月の新着図書の一部です◆

書名	著者	出版社	請求記号
つながり進化論 ネット世代はなぜリア充を求めるのか	小川 克彦	中央公論新社	007.3
赤ちゃんと絵本をひらいたら ブックスタートはじまりの10年	NPOブックスタート	岩波書店	019.5
仏の発見 (対話・梅原猛)	五木 寛之	平凡社	180.4
武士の評判記 「よしの冊子」にみる江戸役人の通信簿	山本 博文	新人物往来社	210.5
十字軍物語 2	塩野 七生	新潮社	230.4
関西 道の駅 徹底パーフェクトガイド	シルフ	メイツ出版	291.6
最後の審判を生き延びて 劉暁波文集	劉 暁波	岩波書店	312.2
新しい常用漢字と人名用漢字 漢字制限の歴史	安岡 孝一	三省堂	324.8
メディアと日本人 変わりゆく日常	橋元 良明	岩波書店	361.4
地域発・防災ラジオドラマづくり 知恵と絆で高める防災力	長坂 俊成	NHK出版	369.3
サンデル教授の対話術	マイケル・サンデル	NHK出版	377.1
科学の横道 サイエンス・マインドを探る12の対話	佐倉 統	中央公論新社	404
図解 気象学入門 原理からわかる雲・雨・気温・風・天気図	古川 武彦	講談社	451
「進化論」を書き換える	池田 清彦	新潮社	467.5
自動車革命 リチウム電池がすべてを変える	NHK取材班	NHK出版	537.2
手ぬいで作る!おしゃれリメイク お気に入りをひと工夫	高橋 恵美子	日東書院本社	593.3
ほめられ着物リフォーム 大切な着物で、洗練のおでかけ服	渡部 サト	河出書房新社	593.3
漢方ビューティー 肌・心・体が巡る ツボとアロマの処方箋	薬日本堂	実業之日本社	595
バタをひとさじ、玉子を3コ	石井 好子	河出書房新社	596
ハーブでフレンチ! いちばんおいしい80 いつもの食材で…	R・ジャンマリー	日東書院本社	596
脳と体にいいことずくめのベビーマッサージ	山口 創	PHP研究所	599
日本の名景 古道 歴史の道百選	森田 敏隆	光村推古書院	682.1
わたしが芸術について語るなら	千住 博	ポプラ社	704
作って遊ぶ!飾って楽しい!おりがみ百科	杉崎 めぐみ	講談社	754.9
症状別パートナーストレッチ 体が硬い人でも無理なく伸びる!	川合 利幸	主婦の友社	781.4
われにやさしき人多かりき わたしの文学人生	田辺 聖子	集英社	910.2
俳句文法心得帖	中岡 毅雄	NHK出版	911.3
大阪城の男たち 近世実録が描く英雄像	高橋 圭一	岩波書店	913.5
雪の練習生	多和田 葉子	新潮社	Fタ
麒麟の翼	東野 圭吾	講談社	Fヒ
感染遊戯	誉田 哲也	光文社	Fホ
カササギたちの四季	道尾 秀介	光文社	Fミ
下町ロケット	池井戸 潤	小学館	Fイ
いねむり先生	伊集院 静	集英社	Fイ
神楽坂の仇討ち	好村 兼一	廣済堂出版	Fヨ
県庁おもてなし課	有川 浩	角川書店	Fア
ばんば憑き	宮部 みゆき	角川書店	Fミ
放課後はミステリーとともに	東川 篤哉	実業之日本社	Fヒ
逆渡り	長谷川 卓	毎日新聞社	Fハ
失敗の効用	外山 滋比古	みすず書房	Fト
チェスをする女	B・ヘンリヒス	筑摩書房	Fヘン

こんな本あります

『今森光彦ネイチャーフォトギャラリー未来へ贈る風景・里山』
今森 光彦 著

滋賀県産まれの写真家である著者が、滋賀県の集落を撮った写真とその風景・被写体についての解説がある写真集です。

里山という言葉について著者は「里山とは、人と自然が共存する日本古来の農業環境のことをいう」と定義しています。また自然の姿に見えるが人の手が加わってこそできた「他の生き物を住まわせる環境」が里山であると言います。

田んぼの緑やあぜ道に咲く野の花といった日本中どこにでもあるような田舎の風景であるにもかかわらず、その一部を写真として切り取るとなんと美しいのかと感じさせられるものばかりです。

「日本の農業には自然に優しい英知が隠されている」と述べているとおりに、里山のすばらしさを写真で十分に伝えてくれます。

子どもの本 ⑥⓪

(子どもの本を選ぶときの参考にしてください。上段は絵本、下段は読んであげれば低学年から。)

「くんちゃんとにじ」

(ドロシー・マリノ作 まさきるりこ訳)

「金のニワトリ」

(エドゥーン・ポガニーエ ウィリー・ポガニーエ 光吉夏弥 やく)

ある春の日、雨がやんだのでくんちゃんが外へ出てみると虹が出ていました。小鳥が、「虹の根元に金のつぼが埋まっている話を聞いた事がある。」と言ったので早速お鍋を持って駆け出して……。くんちゃんも読み手も満足のゆく結末を迎えます。

昔々ある国に、ダドーンという名高い王様がいて、毎日おいしい物をたらふく食べ、とてもよく太って幸せに暮らしていました。ところが隣のくらやみ山にとても悪い魔法使いが住んでいて、幸せな人を見ると腹を立て、時々王様の国を攻めてくるようになりました。困った王様は、ある時、見知らぬ男から、お城の塔のてっぺんで国中の見張りをするという金のニワトリをもらったのですが……。愉しさ、怖さが入り混じり、絵も雰囲気があります。